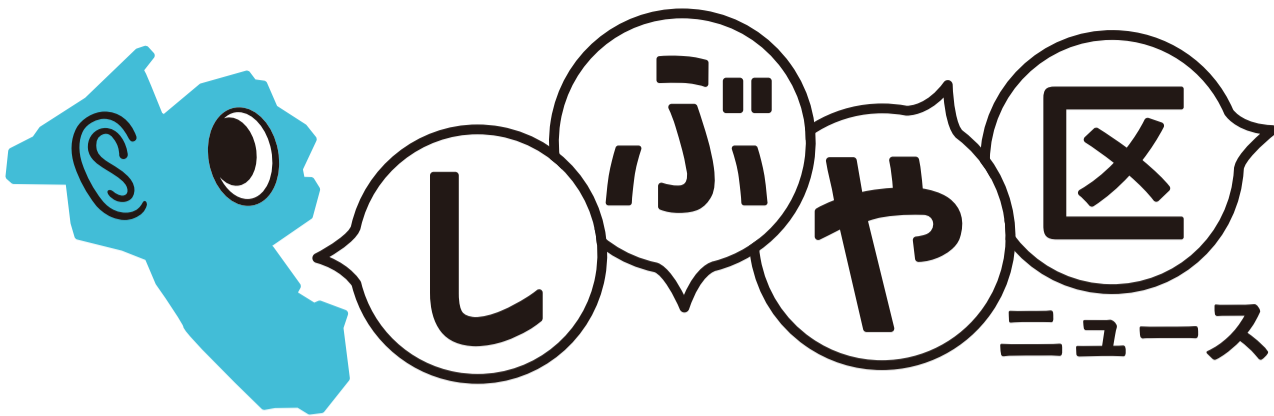


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

令和元年
(2019年) 8月15日

No.1418



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 宇田川町1-1
電話 | 03-3463-1211 (代表)
HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
Twitter | @city_shibuya
Facebook | @shibuya.city
Instagram | @city_shibuya_official



本町盆踊りフェスティバル実行委員会の皆さん

隣の人と手を取り合える関係を、盆踊りから。
渋谷で踊る、深める、地域の絆。

2 | 下町情緒あふれる本町の中で、
3 | 夏の風物詩の盆踊りを。

4 | 渋谷区総合防災訓練
5 | ほか

6 | 区民意識調査に
7 | ご協力くださいほか

8 | 暮らしの情報
11 |

渋谷区基本構想が掲げる渋谷区の未来像「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」

下町情緒あふれる本町の中心で、夏の風物詩の盆踊りを。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

本町エリアで8月24日に開催される「第1回本町盆踊りフェスティバル」。開催のきっかけや当日のプログラム、盆踊りの魅力などについて実行委員会の皆さんに伺いました。



盆踊りが、自分の住む街に愛着を持つきっかけの一つになると思っていますね。

本町盆踊りフェスティバル実行委員会 会長(本町氷川町会会長)
いっしきかずみ
一色一寛さん



本町盆踊りフェスティバル実行委員会 副会長(本町南町会会長)
もりた こういちろう
森田幸一郎さん



手と手を取って踊ると、自然と子どもがニコニコするんですね。

本町盆踊りフェスティバル実行委員会 副会長(幡ヶ谷本町西町会会長)
むらやま ゆみこ
村山優美子さん



本町盆踊りフェスティバル実行委員会 会計監査(本町氷川町会所属)
たけのしたひろし
竹ノ下博さん

8月24日(土)に「本町盆踊りフェスティバル」が初開催されるそうですね。開催のきっかけについて教えてください。

一色：本町地区には全部で8つの町会があるのですが、昨年までは各町会に分かれて盆踊りを主催していたので、開催している町と、していない町があったのです。それで「本町地区全体の盆踊りがあったらいいな」という声が集まったため、本町地区の中心にある渋谷本町学園第二グラウンドで、8町会合同の盆踊りをやろうということになりました。今年2月に各町会の会長を中心に実行委員会を発足し、地域のさまざまな団体や企業の皆さんにもご協力をいただいて計画を進めています。

8つの町会が連携する一大イベントということで、準備も大変ではないでしょうか？

森田：初めての試みなので実行委員会としても暗中模索でしたね。全部で25名いるメンバーを事務局、踊り係、音響係など6つの役割に分け、月2回ほどのペースで会議を重ねて、一つずつ課題をクリアしています。今は準備も佳境を迎えていて、もう寝られない日々ですね(笑)。今、山登りでいうと何合目かな？
村山：まだ5合目くらいじゃないかしら(笑)。でも、準備を重ねるたびに協力の輪が広がっていて、みんながどんどんやる気になってきているなと感じますね。

当日のプログラムを決めるにあたり、どのような点にこだわっていますか？

森田：初めてのイベントなので、より多くの人に興味を持って参加してもらえるよう、「盆踊り」ではなく「盆踊りフェスティバル」と名付けました。お子さま連れのご家族も参加しやすいように、14時から「ペットボトルロケットを飛ばそう」というオープニングイベントを企画し、17時から子どもの部、18時から大人の部という2部構成にしています。盆踊りだけでなく、中幡小学校のサンパチームによる「中幡サンパ」や、プロバスケットボールチーム「サンロッカーズ渋谷」のシュートチャレンジを披露してもらうことになっているので、より幅広い世代の人に楽しんでもらえるのではないかと思います。当日は、

児童青少年センターフレンズ本町で浴衣着付け教室も開催し、親子で浴衣を着て盆踊りに参加してもらえるようなサポートも行う予定です。

盛りだくさんの内容で、とても楽しそうですね！盆踊りはどんな曲目を予定されていますか？

村山：「渋谷音頭」「オリンピック渋谷音頭」、それから地域の盆踊り「本町音頭」など、5曲ほどを予定しています。子どもからお年寄りまで幅広い世代の人に参加していただきたいので、本町笛幡スポーツ同好会、フレンズ本町、地域の保育園などで踊りの練習会も行なっています。皆さん最初はぎこちないのですが、練習を重ねるうちに上手に踊れるようになってきましたね。

音響担当の竹ノ下さんは、当日太鼓を担当されるそうですね。太鼓の経験は長いのですか？

竹ノ下：はい。僕は生まれも育ちも本町氷川町会管内で、小学生のころから太鼓を叩いています。きっかけはやはり盆踊りでした。檜の上で太鼓を叩いているおじさんがとてもかっこよくて、踊りそっこのけで太鼓を眺めていたら「ちょっと上がってきてごらん」と声を掛けてもらえて。そこで太鼓を叩き始めて、今に至ります。かつて自分がそうだったように、今の子どもたちにも太鼓に興味を持ってもらいたいと思って、盆踊りでは簡単でかっこいい演奏を心掛けています。

村山：踊りも太鼓も、興味を持ってくれる子どもが増えて、少しずつ後継者が育っていくといいですね。

盆踊りは次の世代に街をつなぐきっかけにもなるのですか？

一色：そうですね。本町は私のように親子3代、100年近く住んでいる人も多くて、もともと下町情緒たっぷりの地域なんです。昔はお隣さんに「醤油貸して」「ちょっと子ども見てて」なんていうふれあいがあったのですが、時代とともにそういうつながりが希薄になってきたなと感じます。だから、地域住民の絆をもう一度深める意味でも盆踊りをやるのはすごくいいんじゃないかなと思うんです。

森田：「みんなで踊ろう、深めよう、地域の絆」というのがこのフェスティバルのテーマなのですが、みんなで踊って楽しんで、結果として地域の絆が深まればいいなと思っています。

2017年からは渋谷駅前「渋谷盆踊り大会」が開催されるなど、近年、区内の各地域で盆踊りが盛り上がりを見せています。皆さんは盆踊りの魅力をどのような点に感じていますか？

一色：フレンドリーな雰囲気がいいですね。昔はそれこそ盆踊りで出会って結婚する人もいたくらい。盆踊りって人と人が出会う場だと思います。普段あまり話す機会がなかった人と言葉を交わしたり、懐かしい人とばったり会って「あ～！元気？」なんて声を掛けたりしてね。そういう地域のひととのあたたかいふれあいが子どもたちの記憶に残って、大きくなって街を出てからも「たまには里帰りしようかな」とって気持ちになる。自分の住む街に愛着を持つきっかけの一つが盆踊りなんじゃないかなと思います。

森田：子どもの頃、親と一緒に夜の盆踊りに出掛けるときは、いつもと違う特別感があって、すごくワクワクした記憶があります。今回グラウンドの中央に檜を組んで提灯を垂らし、焼きそばやヨーヨーなどの模擬店も出しますので、ぜひご家族で夜祭の雰囲気を楽しんでもらいたいですね。

竹ノ下：盆踊りってフォークダンスみたいに隣の人と手をつなぐ瞬間がありますよね。子ども心に女の子と手をつなぐのはドキドキした記憶があります(笑)。

村山：そうそう。小さい子どもたちもね、手をつないで踊るとニコニコして、すごく楽しそうなんです。やっぱり、手と手を取り合うって大事なことだなと思いますね。

一色：隣の人と手をつなぐことが、地域のつながりへと発展していくといいですね。そうすると、災害が起きた時にも、手を取り合って助け合うことができるでしょう。この盆踊りが回を重ねていくことで、本町がより安全・安心な街になっていくことを期待しています。

さまざまな世代が集う、賑やかであたたかな盆踊りフェスティバルになるといいですね。最後に、1回目の開催に懸ける意気込み

や、区民の皆さんへのメッセージをお願いします。

一色：まずは、事故なく、ケガなく、参加した人たち、運営の人たちみんなに「やってよかったな」「楽しかったね」と言ってもらえる盆踊りにしたいと思っています。本町地区は渋谷区の北の方、新宿区や中野区との区境にあるんですけど、この盆踊りをきっかけに「ここの渋谷区なんだよ」とアピールできればいいですね。

竹ノ下：私は踊りを盛り上げるために、手にマメができて、酸欠状態になっても(笑)、一生懸命太鼓を叩きたいと思っています。その姿を見て、少しでも多くの子どもたちが「太鼓をやりたい」と思ってくれたらうれしいです。

森田：今年お声掛けできなかった地域の団体や企業の皆さんにも「来年は参加したいな」と思ってもらえるような楽しい盆踊りにしたいと思います。

村山：2回目を夢見て、まずは1回目を頑張ってください！区民の皆さんにもぜひ気軽に遊びに来ていただきたいですね。盆踊りが初めてという人も、隣の人を見ながら見よう見まねで踊ればなんとかなるから大丈夫。浴衣を着なくちゃなんて堅苦しく考えず、ズボンとTシャツ、足元はサンダルでも構いません。夜空の下で輪になって楽しく踊りましょう。

第1回 本町盆踊りフェスティバル

開催日：2019年(令和元年)8月24日(土) 15:00~20:00
*雨天時は8月25日(日)に順延

会場：渋谷本町学園第二グラウンド(本町4-39)

初めての開催となる、本町地区8町会が合同で主催する盆踊り。オープニングイベント「ペットボトルロケットを飛ばそう」から始まり、17時から盆踊りがスタート。子どもの部と大人の部の2部で構成され、盆踊りが初めての人でも楽しめる曲目を用意しています。盆踊りのほかにも、中幡小学校のサンパチームによる「中幡サンパ」や、プロバスケットボールチーム「サンロッカーズ渋谷」のシュートチャレンジを予定しています。また屋台やヨーヨー釣りなどの模擬店もあります。

本町盆踊りフェスティバル実行委員会の皆さんのインタビューは、8月20・27日に「渋谷の星」で放送します。

問広報コミュニケーション課広報係 ☎3463-1287 📠5458-4920

渋谷区総合防災訓練



見て学ぶ 防災関係機関等活動訓練 巨大地震に備えるまち SHIBUYA

地震発生時からライフライン復旧までの防災関係機関などの活動を演習します。訓練を通して、自らと家族の命を守るため、発災時に必要な行動について考えましょう。

- ▶日時 8月31日(土)9:30~11:30
- ▶会場 代々木公園サッカー場

体験して学ぶ 渋谷防災フェス2019 あらゆる災害に対処するまち SHIBUYA

子どもから大人まで家族で楽しみながら防災を学べるイベントです。いつ来るかわからない災害に備えて渋谷防災フェスと一緒に学びましょう。

- ▶日時 8月31日(土)12:00~16:00
9月1日(日)10:00~16:00
※雨天決行
- ▶会場 代々木公園B地区、野外ステージ、ケヤキ並木



会場内ではスタンプラリーを実施します。スタンプを集めると防災グッズなどをプレゼントします。
※スタンプの台紙は会場にて配布します。

◆BOSAI体験エリア

- ・VR防災体験車(31日のみ) これまでにない臨場感あふれる災害疑似体験をしよう
- ・避難体験VR-土砂災害編 災害発生時に必要な知識や行動を360度の映像体験から学ぼう
- ・体感型 防災アトラクション®:「フラッド-洪水からの生存-」 家族や仲間と一緒にさまざまなミッションをクリアして、災害現場からの脱出を目指す
- ・はしご車乗車体験(1日のみ) はしご車に乗って、消防士を体験しよう
- ・その他、放水体験、自衛隊・東京消防庁・警視庁による車両展示、テロ災害対処のデモンストレーションなど

◆メインステージ

- ・オープニングセレモニーや、防災のスペシャリストによるトーク、アーティストのライブなど
- ・9月1日(日) 「騎士竜戦隊リュウソウジャーショー」(1回目11:30から、2回目14:30から、観覧無料)

◆BOSAIトークステージ

- ・防災×ペット、防災×ごはんなど、多彩なテーマで防災のスペシャリストによるトークイベント

◆BOSAIストリート

- ・企業やNPOなどの防災に関するブースなど

※詳しくは渋谷防災フェスHPや公式アカウントをご覧ください。
 twitter @shibuyabosai Instagram shibuyabosai Facebook shibuyabosai
 渋谷防災フェスHP

問 防災課災害対策推進係 ☎3463-4475 5458-4923

J-ALERT 全国一斉情報伝達試験を実施します

▶日時 8月28日(水)11:00ごろ
▶放送内容

- ・チャイム音
- ・「これは、ジェイアラートのテストです。」※3回繰り返す
- ・「こちらは、ぼうさいしゅばやです。」
- ・チャイム音

●J-ALERT(全国瞬時警報システム)とは
国(総務省消防庁)が発信した、弾道ミサイルの着弾や大規模テロ、大地震などの緊急情報を、人工衛星を通じて区が受信し、区内の防災行政無線から自動放送し、緊急事態であることを、区民の皆さんにお知らせするシステムです。

●電話応答サービス
区内の防災行政無線から放送された内容を電話(日本語のみ)と区HPで確認できます。

専用電話番号 ☎3498-7211~3

※利用には通話料がかかります。
※防災行政無線の放送後、24時間経過すると確認できなくなります。
※17:00に放送している「たやげこやけ」は聞くことができません。

問 防災課災害対策推進係 ☎3463-4475 5458-4923

2020年、渋谷。超福祉の日常展 体験しよう SUPER WELFARE EXPO

テーマ「ちがいの、街へ、未来へ、広がってゆけ。」

▶日時 9月3日(火)~9日(月) 11:00~20:00
▶会場 渋谷ヒカリエ8階、渋谷キャスト、ハチ公前広場ほか

障がいのある人をはじめとするマイノリティーや福祉そのものに対する「心のバリア」を取り除こうと、2014年から、渋谷ヒカリエを中心に開催している展示イベントです。従来の福祉を超えたアイデアやデザイン、テクノロジーの展示や体験に加え、多種多様なテーマのシンポジウムやセッションを開催します。今年には子どもが楽しめる最新テクノロジーを使ったゲームもあります。
※一部予約が必要なプログラムがあります。詳しくは超福祉展HPをご覧ください。

今年の注目イベント 9日 渋谷ヒカリエ8階

13:00~14:30 ▶シブヤフォントシンポジウム

障がいのある人と学生が創った「シブヤフォント」の新作データ、区内での活用事例、11月開業予定のオフィシャルショップの概要など。

19:00~21:00 ▶超短時間雇用(ショートタイムジョブ)シンポジウム

障がいのある人の新しい働き方「超短時間雇用」を採用した企業や団体から、職場の変化や導入効果などを紹介。

Jazz@JAZZ @JAZZ シブヤ・ジャズ・クロッシング4

交錯し 融合し 拡散する、さまざまな ジャズのカタチ

season 15
本多俊之 Burning Wave Quartet meets 渡辺香津美

コスモプラネタリウム渋谷

秋番組 「Starry Music Special Edition music by ACIDMAN」 投影開始記念ライブイベント

▶日時 10月12日(土) 19:00~20:40
▶内容 トークライブと弾き語りライブなど
▶出演 ACIDMAN 大木伸夫氏
▶費用 2,000円 ※1人2枚まで、未就学児不可
▶申込 9月6日からpeatix(ピーティックス)で

問文化総合センター大和田ホール事務室 ☎3464-3252 3464-3289

河津さくらの里しゅばや

9月のお得な情報

- ☑ のんびり湯治プラン(4泊)
▶日時 9月1日(日)~30日(月)
※4泊目の宿泊代無料
- ☑ 伊勢海老お造りサービス
▶日時 9月17日(火)~30日(月)
※初日の夕食時に提供(平日限定)
※土曜日から3泊、日曜日から2泊の場合は月曜日に提供

※詳しくは、河津さくらの里しゅばやHPをご覧ください。

問 河津さくらの里しゅばや ☎0558-32-1020 0558-32-2830
河津さくらの里しゅばや東京事務所 ☎6419-7956 6427-2539

8月は
食品衛生
月間

6つのポイントで食中毒を予防しましょう

腹痛や下痢、おう吐などの症状が急に出了たときに疑われるものの一つが「食中毒」です。気温・湿度の高い夏場は、食中毒が起きやすくなっています。食中毒予防の3原則は、「つけない」「ふやさない」「やっつける」ことです。そのための方法を、6つのポイントで紹介します。

point 1
食品の購入

寄り道しないでまっすぐ帰ろう

消費期限などの表示をチェック!

肉・魚はそれぞれ分けて包む

できれば保冷剤(氷)などと一緒に

point 2
家庭での保存

帰ったらすぐ冷蔵庫へ!

入れるのは7割程度に

肉・魚は汁がもれないように包んで保存

停電中に庫内温度に影響を与える扉の開閉は控えましょう

冷蔵庫は10℃以下に維持

冷凍庫は-15℃以下に維持

point 3
下準備

冷凍食品の解凍は冷蔵庫で

タオルやふきんは清潔なものに交換

ゴミはごまめに捨てる

ごまめに手を洗う

肉・魚を切ったら洗って熱湯をかけておく

井戸水を使っていたら水質に注意

肉・魚は生で食べるものから離す

野菜もよく洗う

包丁などの器具、ふきんは洗って消毒

point 4
調理

加熱は十分に(めやすは中心部分の温度が75℃で1分以上)

台所は清潔に

作業前に手を洗う

電子レンジを使うときは均一に加熱されるようにする

調理を途中で止めたら食品は冷蔵庫へ

point 5
食事

食事の前に手を洗う

盛り付けは清潔な器具、食器を使う

長時間室温に放置しない

point 6
残った食品

時間が経ち過ぎたりちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる

手洗い後、清潔な器具、容器で保存

作業前に手を洗う

温めなおすときは十分に加熱する(めやすは75℃以上)

早く冷えるように小分けする

出典:厚生労働省HP

食中毒かな?と思ったら 下痢やおう吐をしたら、しっかり水分をとりましょう。また、自分で判断して薬を飲まずに医療機関を受診しましょう。

問生活衛生課食品衛生係 (☎3463-2253 ㊟5458-4943)

風しんの患者数が増加しています

妊婦が風しんに感染してしまうと、生まれてくる赤ちゃんが先天性風しん症候群を発症する可能性が高くなります。区では以下のような風しん対策に取り組んでいます。

区が行う風しん抗体検査・予防接種

- ▶対象 区内在住の19歳以上の人で、妊娠を予定または希望している女性とその同居者、妊婦の同居者
- ▶申込 区内指定医療機関に問い合わせてください。
※詳しくは区HPをご覧ください。

国が行う風しん抗体検査・予防接種

- ▶対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性
- ▶申込 ・昭和47年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性は、7月24日までにクーポン券を発送していますので、全国指定医療機関へ持参してください。
・昭和37年4月2日～昭和47年4月1日に生まれた男性は、地域保健課感染症対策係に問い合わせてください。

問地域保健課感染症対策係 (☎3463-2416 ㊟5458-4978)

また、7月からアクティブシニアを応援する渋谷生涯活躍ネットワークシブカツ(通称:シブカツ)がスタートしました。渋谷ヒカリエ8階のシブカツで、区内で活動するNPOやシブクラブ等の地域コミュニティ、シルバー人材センターなどの紹介をしています。さらに東京6大学に対抗して、S-SAP(シブヤン・シブヤルアクション・パートナー)協定を結んでいる区内8大学や企業などと連携した「渋谷八チコウ大学」を開校します。学生証も発行し、大学生として生涯学習を楽しんでいただけるよう講座の充実をはじめ、単位制度を設けます。「人生100年時代をもっと楽しく」をコンセプトとする新しいチャレンジにご期待ください。

そして、2020年以降に残していくレガシー(遺産)も重要です。区内で開催される競技については、今回の縁を大切に今後とも区として支援していきます。また、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず誰もが一緒に楽しめるポッチャも応援していきたいと考えており、各施設や放課後クラブなどに用具を配置するとともに、私も皆さまと一緒に楽しめるよう練習をしています。私は、とりわけパラ競技が、基本構想が掲げる「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」の実現に向けて大きな原動力となり、そして大切なレガシーになっていくと考えています。

熱中症には気を付けて!

暑い日は続いています。私もおお過ごしてしまふ。私も、健康管理は区長の仕事の一部と考え、日々気を付けて元気に過ごしています。夜、お酒を飲むときには、同時に水をきちんと飲むよう気を付けています。また、しっかりと睡眠をとることも重視しています。皆さまも、ご自身に合った夏バテ対策を実践していただければと思います。

さて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が来夏に迫ってきました。渋谷区は幸運なことに競技会場があり、東京体育館では卓球、パラ卓球が、国立代々木競技場ではハンドボール、車いすラグビー、パラバドミントンが開催されます。また、国立競技場では陸上競技、パラ陸上競技などが開催されます。区では、「リアル観戦事業」として、各競技を間近で観戦、体験できる機会を設けています。さらに、文化プログラムの関連イベントも始めるほか、渋谷区独自ボランティアの応募も受け付けています。ぜひ、この機会を逃すことなく積極的にご参加いただければと思います。

区長 長谷部 健